

会 議 録

会議の名称	平成24年度 第3回清須市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会
開催日時	平成24年10月24日（水） 午後3時00分～午後4時45分
開催場所	清須市新川体育館 小会議室
議 題	(1) きよすスポーツクラブ規約（案）について (2) きよす総合型地域スポーツクラブプログラム（案）について (3) 事業計画（案）について (4) その他
会議資料	・きよすスポーツクラブ規約（案）【資料：1】 ・きよす総合型地域スポーツクラブプログラム（案）【資料：2】 ・平成25年度きよすスポーツクラブ収支予算（案）【資料：3】
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	坂井田委員長、鈴木副委員長、福田委員、平松委員、山崎委員、石川委員、栗野委員
欠席委員	森下委員
出席者（オブザーバー）	愛知県広域スポーツセンター事業推進室 安井主査 愛知県体育協会クラブ 藤田育成アドバイザー
出席者（市）	教育委員会 内田教育長
事務局	○教育委員会教育部 櫻井部長 ○スポーツ課 岩花課長、前田主幹、加藤主任主査

## 会議の経過

### 開会

内田教育長あいさつ

坂井田委員長あいさつ

欠席委員の報告

### 議題

#### (1) きよすスポーツクラブ規約（案）について

・事務局から【資料：1】について説明。

○第6条のクラブについては、教室単位ではなく、きよすスポーツクラブ全体のこと  
とで良いか（福田委員長）

●スポーツクラブのことです。（事務局）

○同じく第6条の賛助会員について、一般会員との違いは何ですか。（山崎委員）

●賛助会員はクラブ活動は行わず、クラブに対して援助等を行っていただく、例  
えば法人等の会員です。（事務局）

○理事の選出方法についてはバランスよく、クラブから選ぶ必要がある。偏った選  
び方では、問題が生ずる可能性がある。（内田教育長）

○当然、初年度においては事務局にて選任になりますので、バランスよく選んで  
いただきたい。（坂井田委員長）

○第28条第2項の他の理事等を代理人として委任するとあるが、委任状が必要で  
はないか。（教育長）

●委任する場合は委任状を提出していただくことになります。（事務局）

○第6条の家族会員とはどういった会員か。（櫻井部長）

●主に保護者と子どもの会員であり、会費等の割引も考えている。（事務局）

○委員の皆様からいろいろな意見を出していただきましたが、それらの意見を踏ま  
えて、修正する部分は事務局にお願いをいたします。

●承認

#### (2) きよす総合型スポーツクラブプログラム（案）について

・事務局から【資料：2】について説明

○スポーツ指導員というのは有資格者ですか。（平松委員）

●現在、有資格者を中心に指導者を選任しております。ただし卓球については公  
認指導員制度がない為、有資格者の選任は難しいと思われます。（事務局）

○教室が充実するかどうかは、指導者によるところが多いため、指導者の選任は重  
要であると思います。競技を行うだけのクラブにならないように進めていただ  
きたい。（平松委員）

○最初は初心者でも上達してくると中級クラスの指導が必要になってきますが、ピ  
ラティス等の種目は中級クラスはありますか。（坂井田委員長）

●ピラティスは競技性のある種目でないため、そういった中級レベル組織はあり  
ません。（栗野委員）

○ニュースポーツについては、インドアの種目が中心であるが、いずれはアウトド  
アの種目も取り入れていただきたいと思っております。（平松委員）

- ニュースポーツについてはスポーツ推進委員が講師を務め、数種目実施するよう検討中です。今年度はキンボールの体験教室を開催します。(鈴木副委員長)
- 回数については、基本的に月2回か週1回の実施になりますか。(石川委員)
- 現在のところ、月2回か週1回の実施で考えています。(事務局)
- シニアの方には球技も人気がある為、是非取り入れていただきたい。(平松委員)
- ノルディックウォーキングなども近年普及してきた種目も、検討していただきたい。(福田委員)
- 初年度は9種目12教室でスタートするが、会員数を増やすためにも、今後は是非取り入れていきたいと思えます。(坂井田委員長)
- 承認
- (3) 事業予算(案)について
  - ・事務局から【資料：3】について説明
  - 年会費・参加費とも子どもが半額の案3が良いと思えます。(鈴木副委員長)
  - 先ほど家族会員は割引を適用するとのことでしたが、具体的にはどのようになりますか。(石川委員)
  - 総額の半額以上のところで考えていきたい。(事務局)
  - 初年度は案3になると仮定して、翌年度以降は年度ごとに決めていくのですか。(平松委員)
  - 年度ごとに検討していきたい考えです。補助金の絡みもあり、6年目には大人6,000円・子ども3,000円が理想だと考えています。(事務局)
  - 事業予算についてはオブザーバーとして出席していただいている県の方からも意見をいただきたいと思えます。(坂井田委員長)
  - 補助金の割合も変わってくるため、数年先を見据えた計画をしていただきたい。年会費等に大人と子どもに差をつけるのは、運営を圧迫しかねる為、よく検討して決めていただきたい。(安井主査)
  - クラブ運営を優先させるか会員数を優先させるか、優先順位を考えることが重要です。補助金も申請数が多くなり、審査が厳しくなることが予想される。その為、全額補助金に頼った運営ではなく、不足分のみを補助金で補うように考えていただきたい。(藤田育成アドバイザー)
  - 承認
  - 以上のご意見を参考にして、計画を進めていきたいと思えます。長期的に考えて、設立に向け、さらに具体的な計画を次回の委員会で検討していただきたいと思えます。(坂井田委員長)
  - 今後も設立に向けた意見を賜りますのでご協力をお願いいたします。(事務局)

鈴木副委員長あいさつ

閉会

会議の結果	議題1・2・3について承認
問合わせ先	教育委員会 スポーツ課 052-409-1535 (新川体育館)

